

2013（平成25）年度第1回経営協議会議事要録

日 時 2013年5月7日（火）10時
場 所 KKRホテル名古屋 福寿の間
出 席 学内委員5名 欠席なし
学外委員5名 欠席1名

会議成立

開会9時57分

議事に先立ち、学長からあいさつの後、事務局異動者の紹介があり、それぞれ自己紹介があった。

引き続き、学長から、1. 卒業・修了学生の進路状況、2. 入学生の状況、3. 年初の職員の状況について説明があった。

これに対して、委員から、教職大学院充足に至った分析の状況、非常勤職員数、教員就職状況及び今後の動向等について質疑応答があった。

議 題

1. 平成24年度第9回経営協議会議事要録の承認について
学長から提議され、原案どおりこれを承認した。

2. 2013年度学内予算について

学長から提議され、白石委員から、給与改定臨時特例法影響額等による収入減、復興関連事業等による施設整備費の増、施設整備事業支援経費として財源の組み替えなど今年度の収入及び支出について資料に基づき説明があり、質疑応答の後、これを承認した。

○委員からの質疑 ●大学側の回答

- 附属施設等経費17,000千円は、当初予算から削減しておくべきものではないか。
- 施設整備事業支援経費235,000千円を捻出するために、情報処理システムのリプレイスによる年間契約額の減額分17,000千円を、本経費に組み替えたということである。
- 人件費ポイント制対応調整額等60,000千円は何か。
- 大学教員の人件費は10万円を1ポイントとしてカウントしており、大学教員の人件費上限28億円のうち、昨年度までは学長裁量経費として1億円計上していたが、今年度は60,000千円を施設整備事業支援経費に組み替えたということである。
- 大型施設整備工事18件は大学からの要求によるものか。
- 復興関連事業などで文部科学省から提出指示があったものや、年度当初から概算要求として要求したものなど多様である。
- 文部科学省は愛知教育大学の要望を聞き入れたということか。
- 従前はなかなか予算化されなかったものが、今回は復興関連事業の中で要望が通ったということである。
- 消費税について、工事契約を今年度上半期までに行わないと増税になると思うが、大学も同じか。
- 監査法人とも相談しているが、簡易方式で計算するため民間とは若干違う部分

はあるが、工事に係る消費税は民間と同様半年前までに契約しないと増税になる。

- 授業料については、消費税はかからないか。
- 消費税はかからない。
- 給与削減は国からの協力要請だったと思うが、退職金減額も要請か。
- 要請ではあるが、予算は削減された。

3. 2013年度資金収支見込みについて

学長から提議され、白石委員から、運営費交付金にかかる事業の月別の資金収支見込について資料に基づき説明があり、質疑応答の後、これを承認した。

- 運営費交付金は月割りで文部科学省に請求するのか。
- 文部科学省との予算の査定時に1年分の月割りが認められる仕組みになっている。
- 変更もできるのか。
- 協議すれば可能かと思うが、原則は持ち金の中で運用することになる。
- 以前は4分割だったと思うが。
- 以前は4分割であったが、今は月割りである。なお、今年度は、暫定予算が組まれたこともあり4月は1ヶ月分のみの配当であった。
- 検定料収入欄の第一四半期の収入はなにか。
- 科目等履修を希望する学生からの収入である。

4. 2013年度会計監査人候補者の選考について

学長から提議され、白石委員から、本学の会計監査人については2011年度から3年間を視野に入れた選考としたため、会計監査人候補者等選考委員会において3年目の2013年度候補者として適格であるかどうかの審査を慎重に行った結果、適格であると判断した旨資料に基づき説明があり、これを承認した。

5. 業務達成基準適用に係る業務実施報告（繰越承認）について

学長から提議され、白石委員から、学生寮整備に係る資金計画として、2012年度運営費交付金のうち215,000千円を債務繰越として手続きを行い、今年度の改修費用に充てたい旨資料に基づき説明があり、これを承認した。

報 告

1. 経営協議会における学外委員からの意見とその対応について

学長から、2010年度及び2011年度に学外委員から意見のあったもののうち、法人として対応した主な取り組みをまとめた旨説明があり、前回の本協議会で了承された2012年度を含めて本学ホームページで公表した旨報告があった。

2. 2012年度資金運用実績について

白石委員から、2012年度の資金運用額、運用期間、収益額などについて、資料に基づき報告があり、これを了承した。

3. 東日本大震災に関わる検定料の不徴収について

都築委員から、2014年度の学生募集に関わる検定料について、東日本大震災の被災者のうち資格を有する免除申請者に対して、今年度同様不徴収としたい旨資料に基づき説明があり、これを了承した。

4. 平成25事業年度長期借入金の認可について

白石委員から、平成24年度第6回本協議会（10月30日）で承認された標記借入れについて、文部科学省から認可された旨資料に基づき報告があった。

5. その他

(1) 次回の開催日について

学長から、今回は6月24日から26日の間で実施したい旨述べられた後、各自の都合を確認した結果、6月24日（月）10時から行うことを確認した。

閉会 11時35分